

広報実績のまとめ

平成 27 年度

<p>団体名 松尾山松本寺理性院学術総合調査委員会</p> <p style="text-align: right;">副委員長 代表者 荒谷隆光 記載者 藤原知明</p>
<p>所在地(市区町村名のみ)</p> <p style="text-align: center;">、備前市</p>
<p>活動目的</p> <p style="text-align: center;">松本寺の本格的学術調査による寺院史解明と文化財価値の周知</p>
<p>団体の紹介</p> <p>老朽化の激しい松本寺山門の建て替えを契機に総合的学術調査に取り組んだ。岡山県内外の研究者の協力を得て、多くの新知見を得ることができた。</p>
<p>助成を受けての活動内容</p> <p>調査最大の成果は松本寺本堂が真言密教の重要な儀式で、仏と人が縁を結ぶ「結縁灌頂(けちえんかんじょう)」の常設道場であることが判明したこと。江戸時代には実際に「結縁灌頂」が行われていた記録も見つかった。忘れ去られていた事実である。講演会、報告書、リーフレットを通して「結縁灌頂」道場としての意義を周知したい。</p>
<p>助成を受けての成果</p> <p>檀信徒に松本寺の歴史の重みを再認識してもらい、自分たちのお寺に対する誇りが深まっている。檀家以外の文化財に関心を持つ人たちからの注目も集まっている。</p>
<p>今後の活動の課題点</p> <p>「結縁灌頂」儀式の周知にとどまらず、近い将来、松本寺本堂での灌頂儀式復活を目指している。本堂の修復など準備を進めている。儀式実施の時にはリーフレットがより生かされると思う。</p>
<p>問い合わせもしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)</p> <p>藤原 TEL0869-84-2010 携帯 080-1937-6775</p>

「松本寺 歴史と文化財を見る」講演・見学会（H27.5.6）

マルセンスポーツ・文化振興財団 助成事業



講師 根木 修先生
による、本尊仏像の
解説



講師 京都修復美術
の久安勝士先生に
よる講演